

「宇宙・半導体事業における市内 IT 産業の可能性を探る！」 セミナー

日時:令和6年(2024年)11月18日(月)、15:00~18:00

会場:SOC株式会社 新さっぽろラボ(地下鉄東西線 新さっぽろ駅直結)

主催:(一財)さっぽろ産業振興財団、札幌市イノベーション推進コンソーシアム

参加者:24社40名

次第

15:00 開会挨拶:(一財)さっぽろ産業振興財団 事業本部長 瓦本 一大

15:05 基調講演:「宇宙×半導体の会社から見た北海道・札幌への期待」

HIREC株式会社 代表取締役社長 上森 規光様

<プロフィール>

1985年宇宙開発事業団(JAXA)入社。11年間エンジニアを務め、1996年以降はマネージメント業務を行う。2013年ワシントン所長より帰任し、有人部門S&MA室長(有人安全審査会議長)、有人宇宙技術部門事業推進部 部長を歴任の後、2022年6月HIREC株式会社 代表取締役社長に就任。

15:55 休憩(10分)

16:05 「北海道から宇宙へ～宇宙スタートアップと学生支援の取り組みから」

ハッピーファム合同会社 代表 五嶋 耀祥様

同社の行う宇宙関連事業の活動や、苫小牧高専が参画して開発した衛星を活用した実証事業についてサポートメンターのお立場からご紹介いただきます。

16:25 「宇宙へ！新しい未来への挑戦」

SOC株式会社 代表取締役社長 朝倉 由紀子様

札幌市内に本拠を構えるSOC株式会社では近年、AI関連部署を立ち上げるなど、新たな技術を活用した事業を進めています。今回は宇宙企画部として立ち上げの経緯やプロジェクトについてお話を伺います。

16:50 トークセッション:「宇宙関連ビジネスへの挑戦」

登壇者:上森 規光様、五嶋 耀祥様、朝倉 由紀子様

コーディネーター:事業本部長 瓦本 一大

ご登壇いただきました、上森様、五嶋様、朝倉様とのトークセッションを行い、地域発の技術革新の可能性について考えます。

17:30 本編終了・名刺交換・交流

(ご案内)札幌市イノベーション推進コンソーシアム ご参加につきまして(登録・会費無料)

<https://www.city.sapporo.jp/keizai/top/topics/it/consortium.html>

札幌市イノベーション推進コンソーシアムは、大学等における最先端かつ広範な研究開発と、それを社会実装する意欲的なIT企業群という2つの札幌の強みを活かすことにより、AIやXR等の先端技術の活用や、他分野との融合によるイノベーション創出とエコシステム構築、市内中小企業等におけるDXの推進を目指す産学官連携組織です。皆様のご登録をお待ちしております。ご登録はこちらから→



【基調講演】宇宙×半導体の会社から見た北海道・札幌への期待



HIREC 株式会社 代表取締役社長 上森 規光
講演内容: 投影スライドを別添する

【講演】北海道から宇宙へ～宇宙スタートアップと学生支援の取り組みから～



ハッピーファム合同会社 代表 五嶋 耀祥
講演内容: 投影スライドを別添する

【講演】宇宙へ！新しい未来への挑戦



SOC 株式会社 代表取締役社長 朝倉 由紀子
講演内容: 投影スライドを別添する

【トークセッション】
「宇宙関連ビジネスへの挑戦」



上森 規光、五嶋 耀祥、朝倉 由紀子
ファシリテーター: 瓦本 一大



会場の様子

【交流会】

登壇者及び参加者による交流会を行い、宇宙事業におけるマッチングを促した。
交流会の様子



交流会については、参加者の多くが予定時間を超過して居残り、各登壇者との名刺交換・意見交換や、参加者同士のネットワーキングなど、限られた時間を有効に使っていた。

参加者の中には実際に宇宙産業にリーチしている企業からの参加もあり、札幌市における、今後の「宇宙・半導体」分野へのアプローチに向けて、ネットワークが広がる可能性を感じられた。

【アンケート】

今後の「宇宙・半導体」分野への参入機運を醸成するために定期的な活動を視野に入れ、広く参加者を募る事を目的として来場者にアンケートを聴取した。設問は以下のとおり。

(有効回答:23件)

1 本日のセミナー参加の目的について教えてください(○で囲んでください、複数回答可)

- ・ 最新の宇宙・半導体技術についての知識を深めるため :14
- ・ 研究開発に活用できるアイデアやインスピレーションを得るため :3
- ・ 同分野の専門家や他の参加者とのネットワーキングのため :6
- ・ 今後のプロジェクトに役立つ技術情報を収集するため :7
- ・ その他(具体的にご記入ください) なし

2 セミナー全体の満足度を教えてください

とても満足:18 ・ 満足:4 ・ 普通:0 ・ やや不満:0

3 セミナー内容は、期待に応えられたと思いますか？

大いに応えられた:15 ・ 応えられた:8 ・ どちらともいえない:0 ・ あまり応えられなかった:0

4 セミナーで扱われたテーマについて、どの程度理解できましたか？

よく理解できた:15 ・ 理解できた:8 ・ 一部のみ理解できた:0 ・ あまり理解できなかった:0

5 講師の説明やプレゼンテーションについてどう感じましたか？

非常に分かりやすかった:15 ・ 分かりやすかった:7 ・ 普通:1 ・ わかりにくかった:0

6 特に興味深かったテーマやトピックがあれば教えてください(自由記載)

7 今後、参加したいと考えるイベント内容を教えてください(複数選択可)

- ・ 宇宙・半導体技術の最新動向と応用事例についてのセミナー、交流イベント:18
- ・ 宇宙・半導体分野の開発と未来展望に関する勉強会・研究会・ワークショップ:9
- ・ その他、希望する内容やテーマがあればご記入ください:

8 その他のご意見・ご感想

●今後の「宇宙・半導体」イベント開催時のご案内 : 希望する:23 ・ 希望しない:0

【まとめ】

本業務を遂行した事業者として、「宇宙・半導体」分野の可能性について、基調講演者として招聘した、上森氏からのコメントを以下に記す。(原文のまま)

- ① 福井県庁が産学官金の連携事業として衛星開発と利用の両面を推進し成功している事例を紹介させていただきましたが、札幌市IT事業者の宇宙事業へ挑戦しようとする熱量を感じました。
- ② 例えば、除雪費問題や熊出没、大規模農業、漁業など札幌市や北海道ならではの課題を解決するため、衛星データで何が出来るのか、そのためのセンサ・機器開発、アプリ開発など、皆さんで知恵と技術を出し合って議論する必要があります。正直そこそこの努力が必要ですし簡単ではありません。しかし、ネットワーキングで参加者の皆さんと直接お話しさせていただき、アンケートを拝見して感じたのは、このチームには「宇宙への」意欲も能力もあるということです。
- ③ ラピダスの千歳進出を機に、札幌市・道内の半導体教育熱は高まっています。札幌市には教育レベルの高い子弟が多く、プログラミング能力も備えれば、企業の開発力に直結する大きな存在となります。必ずしも宇宙向けではないですが、産業発展の条件は揃ってきます。何か一緒に切磋琢磨するし、熱量を起爆させる「目標」が必要です。それが「宇宙」なのだと感じました。
- ④ 来年度(2025年11月)には、宇宙科学技術連合講演会という国内最大の宇宙関係学会が札幌で開催されます。また北海道大学では、宇宙科学技術研究フォーラムが結成され活動が活発化してきます。この盛り上っている宇宙・半導体の波に市内事業者が乗るためには、本州の関係者に負けないようなアイデアと技術を磨き上げる研究会活動が必要です。さっぽろ産業振興財団の今回の成功は未だ初回です。この熱を冷まさず継続し起爆まで持ってゆくよう、引き続きリーダーシップを発揮していただくことが大切と思います。